

10:27 受付

1/2

様式0-1 (1/2)  
 (第18160報)

応急措置の概要 (原子炉施設)

平成30年 5月 27日 10時20分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦  
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第12993報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第13274報他でお知らせした、地下貯水槽i南西側及び北東側の漏えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。</p> <p>・地下貯水槽 トリチウム分析結果 [採取日 5月25日]</p> <p>今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。</p> <p>引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。</p> <p>【公表区分：D続】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

- (注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。
- (注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。
- (注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2018年5月27日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

地下貯水槽 トリチウム分析結果(2018年5月25日分)

地下貯水槽(ドレン孔水)														
	i		ii		iii		iv		v		vi		vii	
	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取日		5月25日		5月25日										
採取時刻		7:42		7:51										
トリチウム(Bq/L)		ND(240)		ND(240)										

半減期 トリチウム:約12年

地下貯水槽(漏えい検知孔水)														
	i		ii		iii		iv*		v*		vi		vii*	
	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取日														
採取時刻														
トリチウム(Bq/L)														

半減期 トリチウム:約12年

(注1)トリチウムは月1回分析を行っている。  
(注2)NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。  
\*漏えい検知孔iv、v、viiは、採取対象としていない。

10:27 受付

1/2

様式9-1(1/2)

## 応急措置の概要(原子炉施設)

(第18161報)

平成30年5月27日10時20分	
内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿	
第25条報告	報告者名 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 原子力防災管理者 磯貝 智彦 連絡先 0240-30-9301
原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。	
原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第8137報他でお知らせした、1号機放水路上流側立坑においてCs-137の濃度が上昇した事象、及び第10182報他でお知らせした、2号機放水路上流側立坑において全ベータ放射能及びトリチウム濃度が上昇した事象について、1号機及び2号機放水路上流側立坑水の分析を実施しましたので、以下のとおり報告します。</p> <p style="text-align: center;">・福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果 [採取日 5月25日]</p> <p>今回の分析結果については、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。今後も監視を継続していきます。</p> <p style="text-align: center;">【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/2

2018年5月27日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

### 福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果

単位:Bq/L

	1号機放水路立坑水		2号機放水路立坑水	
	上流側	下流側	上流側	下流側
採取日	5月25日	5月25日	5月25日	5月25日
採取時刻	8:51	8:31	8:42	8:34
Cs-134(約2年)	66	79	270	ND(8.0)
Cs-137(約30年)	710	840	2,800	64
全β	880	2,700	3,700	190
H-3(約12年)	220	440	150	370

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

FROM

14:58 受付

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18162報) 17

平成30年5月27日 14時20分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー  
福島第一原子力発電所  
原子力防災管理者 磯貝 智彦  
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プラント関連パラメータ [5月27日11時00分現在]</li> <li>・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 5月26日]</li> <li>・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 5月26日]</li> <li>・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 5月24日、26日]</li> <li>・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 5月26日]</li> <li>・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。</li> <li>・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。</li> <li>・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。</li> </ul> <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の(有)・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事象該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2018年5月27日 11:00 現在

【注意事項】  
各計測値については、地震やその他の異常現象の影響を受けて、測値の使用可能  
条件を超えているものもあり、正しく測定されていない可能性があります。また、異常  
発生している、プラントの状態を判断するために、この本パラメータの正確性を保証  
いたしません。計測の計測器から得られる計測値を使用して、データの傾向にも留意し  
て総合的に判断してください。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.4m <sup>3</sup> /h CS系: 1.4m <sup>3</sup> /h (5/27 11:00 現在)	給水系: 1.4m <sup>3</sup> /h CS系: 1.4m <sup>3</sup> /h (5/27 11:00 現在)	給水系: 0.0m <sup>3</sup> /h CS系: 3.0m <sup>3</sup> /h (5/27 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 20.0°C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 19.9°C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 19.9°C (5/27 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 25.8°C RPV温度 (TE-2-3-69R): 26.6°C (5/27 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 23.9°C RPV/底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 22.9°C (5/27 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 20.2°C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 19.9°C (5/27 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 26.1°C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 26.2°C (5/27 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 23.7°C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 22.2°C (5/27 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	1.19kPa g (5/27 11:00 現在)	3.82kPa g (5/27 11:00 現在)	0.32kPa g (5/27 11:00 現在)	-
窒素封入流量 ※3	RPV (RVH): 13.88Nm <sup>3</sup> /h (JP-A): 14.29Nm <sup>3</sup> /h (JP-B): -Nm <sup>3</sup> /h PCV: -Nm <sup>3</sup> /h (5/27 11:00 現在)	※4	※4	※4
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	21.2m <sup>3</sup> /h (5/27 11:00 現在)	14.72Nm <sup>3</sup> /h (5/27 11:00 現在)	18.28Nm <sup>3</sup> /h (5/27 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系: 0.00vol% B系: 0.00vol% (5/27 11:00 現在)	A系: 0.06vol% B系: 0.06vol% (5/27 11:00 現在)	A系: 0.03vol% B系: 0.03vol% (5/27 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 1.12E-03 検出限界値 4.30E-04 B系: 指示値 1.10E-03 検出限界値 4.00E-04 (5/27 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.6E-01 B系: 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 (5/27 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 2.4E-01 B系: 指示値 ND 検出限界値 2.5E-01 (5/27 11:00 現在)	Ba/cm <sup>3</sup> Ba/cm <sup>3</sup>
使用済燃料プール 水温度	25.6°C (5/23 11:00 現在)	※6	29.7°C (5/27 11:00 現在)	20.0°C (5/13 5:00 現在) ※5
FPC 貯りタンク 水位	2.99m (5/23 11:00 現在)	※6	3.84m (5/27 11:00 現在)	67.11 X 100mm (5/27 11:00 現在)

【計測値に関する補足】  
※1: 指示値が0.00vol%と記載する。(水素濃度が極めて低い場合は、計測器によりマイナス表示される場合があります)  
※2: 指示値が検出限界値未満の場合はNDと記載する。  
※3: 指示値が検出限界値未満の場合はNDと記載する。  
※4: 窒素封入停止中  
※5: 作業により4号機使用済燃料プール冷却系一次ポンプ停止中のため、4号機使用済燃料プール水温度は至適の値となり、4号機使用済燃料プール水温度は約27.9°C程度と推定。  
※6: 作業により4号機使用済燃料プール冷却系二次ポンプ停止中のため、1号機使用済燃料プール水温度は約35.0°C程度と推定。  
※7: 作業に伴い、2号機使用済燃料プール冷却系二次ポンプ停止中、なお、停止開始時(5/31 17時)時点の使用済燃料プール水温度は約32.9°C程度と推定。  
※8: 作業に伴い、3号機使用済燃料プール冷却系二次ポンプ停止中、なお、停止開始時(5/31 17時)時点の使用済燃料プール水温度は約32.9°C程度と推定。

2018年5月27日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (5/6 to 5/26) and rows for measurement points 1-9. Values are in Bq/L format (e.g., ND(4.5), ND(4.7)).

Cs-134 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (5/6 to 5/26) and rows for measurement points 1-9. Values are in Bq/L format (e.g., ND(4.8), ND(4.6)).

Cs-137 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (5/6 to 5/26) and rows for measurement points 1-9. Values are in Bq/L format (e.g., ND(3.8), ND(4.8)).

※I-131はサンプリング測定を継続していないことを示す。

※⑤は④が採取不可となったため、地下水流の上流側として調査し、遡1回程度の頻度で測定(2011/4/28~)

※⑥は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/28~)

※⑦を追加で測定(2011/5/30~)

※⑧を追加で測定(2011/6/2~)

※⑨は検出限界値未満を示し、( ) 内に検出限界値を示す。

<測定箇所>

- ①4号T/8建南東
②プロセス主建北東
③プロセス主建南東
④プロセス主建南西
⑤焼固体廃棄物処理室南西
⑥サイト中心南西
⑦焼却工作棟西側
⑧焼固体廃棄物処理室北東
⑨サイト中心南東

2018年5月27日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一 廃炉推進カンパニー

# 福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

	A排水路		物揚場排水路	
	5月25日	5月26日	5月25日	5月26日
採取日	5月25日	5月26日	5月25日	5月26日
採取時刻	7:50	7:45	7:55	7:40
降雨量(mm/日)	0	0	0	0
流量(m <sup>3</sup> /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	1.1	ND(1.0)	ND(0.75)	0.54
Cs-137(約30年)	11	9.2	4.4	4.7
全β	16	19	9.3	8.9
H-3(約12年)	-	-	-	-

単位: Bq/L

	K排水路		C排水路	
	5月25日	5月26日	5月25日	5月26日
採取日	5月25日	5月26日	5月25日	5月26日
採取時刻	6:00	6:00	6:00	6:00
降雨量(mm/日)	0	0	0	0
流量(m <sup>3</sup> /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	2.5	1.5	ND(0.68)	ND(0.46)
Cs-137(約30年)	24	15	ND(0.91)	1.1
全β	32	21	ND(3.1)	ND(3.0)
H-3(約12年)	-	-	-	-

\* 太枠内が今回公表データ。他は5月26日までにお知らせ済み。

\* 測定対象外の項目は「-」と記す。

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

4/7



2018年5月27日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(塩)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取日															
採取時刻															
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)															
Cs-137(約30年)															
その他															
γ															
全β															
H-3(約12年)															
Sr-90(約29年)															

	1,2号機 ウェルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(塩)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2,3号機 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(塩)	3,4号機 汲み上げ水
採取日							5月24日								
採取時刻							7:26								
塩素(単位: ppm)							480								
Cs-134(約2年)							ND(0.29)								
Cs-137(約30年)							0.51								
その他															
γ															
全β							310								
H-3(約12年)							960								
Sr-90(約29年)															

\* 太枠内が今回公表データ。他は5月25日にお知らせ済み。  
 \* NDは検出限界値未満を示し、「その他γ」を除き( )内に検出限界値を示す。  
 \* 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。  
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてる過後に測定。

5/7

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻															
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)															
Cs-137(約30年)															
その他															
γ															
全β															
H-3(約12年)															
Sr-90(約29年)															

採取日	1号機 ウエルボート 変り上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2,3号機 変り上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	3号機 変り上げ水
採取時刻						5月26日								
塩素(単位: ppm)						7.42								
Cs-134(約2年)						460								
Cs-137(約30年)						ND(0.54)								
その他														
γ						0.81								
全β						300								
H-3(約12年)						分析中								
Sr-90(約29年)														

\* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き( )内に検出限界値を示す。  
 \* 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。  
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

6/7

FROM

KEV1 14:58 受付

KEV1 発信日時

様式9-1(1/2)

平成30年5月27日14時45分

(第18162報)

FAX返信時の添付忘れ 緊急措置の概要 (原子炉施設)

平成30年5月27日14時20分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

Table with 2 columns: Category (e.g., 原子力事業所の名称及び場所, 特定事象の発生箇所) and Content (e.g., 福島第一原子力発電所, 非常用炉心冷却装置注水不能). Includes a large section for '発生事象と対応の概要' with detailed incident description and analysis results.

備考 この用紙の大きさは, 日本工業規格A4とする。

- (注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。
(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。
(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

2/7

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2018年5月27日 11:00 現在

【測定箇所】  
 各材料温度については、機器やその後の取組状況の影響を受けて、通常の測定結果と異なる場合があります。正しく測定されていない場合は、このように記載する場合があります。また、プラントの状況に応じて測定する場合があります。このように記載する場合は、測定結果が正常であることを確認してからの測定結果を報告していただきます。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系：1.4m <sup>3</sup> /h CS系：1.4m <sup>3</sup> /h (5/27 11:00 現在)	給水系：1.4m <sup>3</sup> /h CS系：1.4m <sup>3</sup> /h (5/27 11:00 現在)	給水系：0.0m <sup>3</sup> /h CS系：3.0m <sup>3</sup> /h (5/27 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1) : 20.0°C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1) : 19.9°C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2) : 19.9°C (5/27 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3) : 25.8°C RPV温度 (TE-2-3-69R) : 26.6°C (5/27 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1) : 23.9°C RPV底部ハット上部温度 (TE-2-3-69H1) : 22.9°C (5/27 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A) : 20.2°C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F) : 19.9°C (5/27 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B) : 26.1°C SUPPLY AIR D/W COOLER HWH2-16B (TE-16-114G#1) : 26.2°C (5/27 11:00 現在)	格納容器空調機内空気温度 (TE-16-114A) : 23.7°C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1) : 22.2°C (5/27 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	1.19kPa g (5/27 11:00 現在)	3.82kPa g (5/27 11:00 現在)	0.32kPa g (5/27 11:00 現在)	
窒素封入流量 ※3	RPV (RVH) : 13.83Nm <sup>3</sup> /h (JP-A) : 14.29Nm <sup>3</sup> /h (JP-B) : Nm <sup>3</sup> /h PCV : Nm <sup>3</sup> /h (5/27 11:00 現在)	※4	RPV : 16.64Nm <sup>3</sup> /h PCV : Nm <sup>3</sup> /h (5/27 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	21.2m <sup>3</sup> /h (5/27 11:00 現在)	14.72Nm <sup>3</sup> /h (5/27 11:00 現在)	18.28Nm <sup>3</sup> /h (5/27 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 ※1	A系：0.00vol% B系：0.00vol% (5/27 11:00 現在)	A系：0.06vol% B系：0.06vol% (5/27 11:00 現在)	A系：0.03vol% B系：0.03vol% (5/27 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系：指示値 検出限界値 1.12E-03 Ba/cm B系：指示値 検出限界値 1.10E-03 Ba/cm (5/27 11:00 現在)	A系：指示値 検出限界値 1.6E-01 Ba/cm B系：指示値 検出限界値 1.5E-01 Ba/cm (5/27 11:00 現在)	A系：指示値 ND 検出限界値 2.4E-01 Ba/cm B系：指示値 ND 検出限界値 2.5E-01 Ba/cm (5/27 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	25.6°C (5/23 11:00 現在)	※6 30.8°C (5/27 11:00 現在)	29.7°C (5/27 11:00 現在)	※5 20.0°C (5/13 5:00 現在)
FPC 貯タンク 水位	2.99m (5/23 11:00 現在)	※6 4.58m (5/27 11:00 現在)	3.84m (5/27 11:00 現在)	67.11×100mm (5/27 11:00 現在)

【測定箇所に関する事項】  
 ※1：原子炉格納容器内の放射能濃度は0.00vol%と記載する。(水蒸気濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)  
 ※2：原子炉格納容器内の放射能濃度は0.00vol%と記載する。  
 ※3：原子炉格納容器内の放射能濃度は0.00vol%と記載する。  
 ※4：原子炉格納容器内の放射能濃度は0.00vol%と記載する。  
 ※5：作業により4号機使用済燃料プール水温度が27.9°C程度に上昇し、4号機使用済燃料プール水温度が27.9°C程度に上昇。  
 ※6：1号機使用済燃料プール水温度が35.0°C程度に上昇し、1号機使用済燃料プール水温度が35.0°C程度に上昇。  
 ※7：2号機使用済燃料プール水温度が35.0°C程度に上昇し、2号機使用済燃料プール水温度が35.0°C程度に上昇。  
 ※8：3号機使用済燃料プール水温度が35.0°C程度に上昇し、3号機使用済燃料プール水温度が35.0°C程度に上昇。

2018年5月27日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with 20 columns (5/6 to 5/26) and 10 rows (測定場所 ① to ⑩) showing I-131 concentration data.

Cs-134 (Bq/L)

Table with 20 columns (5/6 to 5/26) and 10 rows (測定場所 ① to ⑩) showing Cs-134 concentration data.

Cs-137 (Bq/L)

Table with 20 columns (5/6 to 5/26) and 10 rows (測定場所 ① to ⑩) showing Cs-137 concentration data.

※I-131はサンプリング測定を実施していないことを示す。
※②は④が採取不可となつたため、地下水流の上流側として選定し、選1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
※⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/28~)
※⑧を追加で測定(2011/5/30~)
※⑨を追加で測定(2011/8/2~)
※⑩は抽出限界値未達を示し、( ) 内に抽出限界値を示す。

<測定箇所>

- ①4号/18号廃庫南東
②プロセス主建屋北東
③プロセス主建屋南東
④プロセス主建屋南西
⑤焼固体廃棄物減容処理建屋南
⑥サイトハバカ建屋南西
⑦焼却工作建屋 西側
⑧焼固体廃棄物減容処理建屋北
⑨サイトハバカ建屋南東

2018年5月27日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

# 福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

	A排水路		物揚場排水路	
	5月25日	5月26日	5月25日	5月26日
採取日	5月25日	5月26日	5月25日	5月26日
採取時刻	7:50	7:45	7:55	7:40
降雨量(mm/日)	0	0	0	0
流量(m <sup>3</sup> /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	1.1	ND(1.0)	ND(0.75)	0.54
Cs-137(約30年)	11	9.2	4.4	4.7
全β	16	19	9.3	8.9
H-3(約12年)	-	-	-	-

単位: Bq/L

	K排水路		C排水路	
	5月25日	5月26日	5月25日	5月26日
採取日	5月25日	5月26日	5月25日	5月26日
採取時刻	6:00	6:00	6:00	6:00
降雨量(mm/日)	0	0	0	0
流量(m <sup>3</sup> /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	2.5	1.5	ND(0.68)	ND(0.46)
Cs-137(約30年)	24	15	ND(0.91)	1.1
全β	32	21	ND(3.1)	ND(3.0)
H-3(約12年)	-	-	-	-

\* 本枠内が今回公表データ。他は5月26日までにお知らせ済み。

\* 測定対象外の項目は「-」と記す。

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

4/7

2018年5月27日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取日															
採取時刻															
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)															
Cs-137(約30年)															
その他															
γ															
全β															
H-3(約12年)															
Sr-90(約29年)															

	1号機 ウエルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2号機 改修ウエル 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	3号機 改修ウエル 汲み上げ水
採取日							5月24日								
採取時刻							7:26								
塩素(単位: ppm)							480								
Cs-134(約2年)							ND(0.29)								
Cs-137(約30年)							0.51								
その他															
γ															
全β							.310								
H-3(約12年)							960								
Sr-90(約29年)															

\* 太枠内が今回公表データ。他は5月25日にお知らせ済み。

\* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き( )内に検出限界値を示す。

\* 測定対象外の項目は「一」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。

(注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

5/7

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9 <sup>②</sup>	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-17
採取日														
採取時刻														
塩素(単位: ppm)														
Cs-134(約2年)														
Cs-137(約30年)														
その他														
γ														
全β														
H-3(約12年)														
Sr-90(約29年)														

	12号機 カエルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5 <sup>②</sup>	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	23号機 改修カエル 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5 <sup>②</sup>	34号機 改修カエル 汲み上げ水
採取日							5月26日								
採取時刻							7:42								
塩素(単位: ppm)							460								
Cs-134(約2年)							ND(0.54)								
Cs-137(約30年)							0.81								
その他															
γ															
全β							300								
H-3(約12年)							分析中								
Sr-90(約29年)							—								

\* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き( )内に検出限界値を示す。  
 \* 測定対象外の項目は「—」に記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。  
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

6/7



7/7

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一 5,6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物掃場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (濃淡線北側)	福島第一 1号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 2号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日		5月26日	5月26日	5月26日	5月26日	5月26日	5月26日	5月26日	5月26日	5月26日	5月26日		
採取時刻		7:57	7:50	7:15	7:30	7:25	7:20	7:20		6:40	6:38		
Cs-134 (約2年)		ND(0.47)	ND(0.52)	ND(0.58)	ND(0.67)	ND(0.63)	ND(0.65)	ND(0.65)		ND(0.57)	ND(0.24)	60	10
Cs-137 (約30年)		ND(0.47)	0.74	5.5	6.0	5.5	4.5	4.5		ND(0.52)	0.57	90	10
全β		ND(17)	ND(17)	ND(17)	ND(17)	ND(17)	ND(17)	ND(17)		ND(16)	ND(18)	60,000	10,000
H-3 (約12年)		-	-	-	-	-	-	-		-	-	30	10
Sr-90 (約29年)		-	-	-	-	-	-	-		-	-		

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日		5月26日	5月26日	5月26日	5月26日	5月26日	5月26日	5月26日	5月26日	5月26日		
採取時刻		6:36	6:34	6:42	7:10							
Cs-134 (約2年)		ND(0.31)	ND(0.28)	ND(0.35)	ND(0.60)						60	10
Cs-137 (約30年)		0.58	0.41	0.77	0.81						90	10
全β		ND(18)	ND(18)	ND(18)	ND(16)						60,000	10,000
H-3 (約12年)		-	-	-	-						30	10
Sr-90 (約29年)		-	-	-	-							

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

\* 測定対象外の項目は「-」と記す。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度  
(別表第2第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm<sup>3</sup>の表記をBq/Lに換算した値を記載])

14:50 受付

1/1

様式0-1(1/2)  
(第18163報)

応急措置の概要 (原子炉施設)

平成30年 5月 29日 14時 20分	
内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿	
第25条報告	報告者名 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 原子力防災管理者 磯貝 智彦 連絡先 0240-30-9301
原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。	
原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要)  第18158報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクKに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。  ・排水開始 : 9時25分 ・排水終了 : 13時33分 ・排水量 : 613m <sup>3</sup>  排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。  【公表区分: E】
	※添付の有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。